

# ぽこ・あ・ぽこ 第140号 【2023年9月15日】 通信

特定非営利活動法人 ぽでーる 多機能型事業所 ぽこ・あ・ぽこ

連絡先: 〒737-0154 広島県呉市仁方棧橋通10-3

Tel:0823-79-5119 Fax:0823-79-5179

Eメール:hop\_step\_jump\_pocoapoco@ybb.ne.jp

年間購読料  
1,000円

理念:自分が好き!仲間が好き!ぽこが好き!呉が好き!



## ぽこ・あ・ぽこ 活動報告

## 納涼会・家族会



8月5日(土) 納涼会

ご家族の方と一緒に、いつもよりちょっと豪華なお昼ご飯を囲んで納涼会を行いました。食後は頂いた甘いスイカを食べて楽しい時間を過ごされました。





# ぽこ・あ・ぽこ 活動報告



## たなばた



7月7日(金)

今年も大きな笹に願い事を書いた短冊を飾りつけました。

みんなの願いが届きますように。。。☆



## ボーリング①

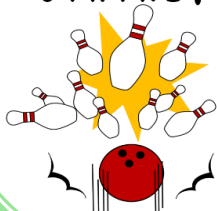


# ぽこ・あ・ぽこ 活動報告

## ボーリング②



**STRIKE!!**



7月4日(火)・7日(金)・12日(水)  
とても楽しみにしていたボーリングに行ってきました。  
ボールを上手に持ち、ハイスコアが出るように  
狙いを定めて投げて楽しみました♪  
みなさんとっても上手でした!!



## ぽこじいのひと言



暑い! とにかく暑い夏であった。

気温35度は当たり前のようになってしまう昔とは暑さのレベルが全く違ってきたような気がする。

あまりの暑さのせいかわ蚊は少なかったのだが、蜂とアブがやたらと多くてぽこでも建物の中や車の中に入ってきて大変だった。

ちなみに夏といえば夏休みであるが、子どものいる家庭が毎年苦労しているのはやはり夏休みの科学研究であろう。

私も子どもが小さい時には一緒に色々な研究をしていたのだが、子供も成長してその苦労から長らく解放されていた。

しかし突然災難は襲ってくるのである。

事の起こりは1通のメールからであった。

小学2年生の孫から「どうして雪は降るの?」と質問が来たのである。

私は「冬は寒いから雨が雪になるんじゃないのかな」と送り返したのだが今度は「それじゃあ科学研究にならないね」と返事が来たのである。

続いて「じじちゃんは母さんとよく科学研究をしていたんでしょ」とメールしてきたのである。

明らかに娘が孫の科学研究を私に押し付けようとしているのだが、

可愛い孫にそういわれると孫バカの私は「じゃあ今年は爺ちゃんと科学研究を試みようか」と思わず言ってしまったのである。

かくして20数年ぶりに夏休みの科学研究をすることになり孫と相談して「気温の調査」をしようということになった。

アスファルトや土、芝生の表面温度、地面からの高さによる温度の違い、風による変化など日の照る中で汗だくになって調べてまとめあげた。

老人の私にとってはかなりの重労働であったが孫は楽しかったようで「また来年も一緒にしようね」と言ってくれた。

そういえば、ぽこのメンバーさんも「来年は一緒にブドウ狩りに行こうね」と誘ってくれたのだが、来年の今頃は涼しい墓の中のんびりと永い眠りにしているかもしれないと思うのは考え過ぎだろうか。





## ぽこ・あ・ぽこ 近況報告

お知らせ

### 新メンバーさん紹介



門 宏志さん

コルクを頑張りたいです。  
コルクやカキ通しをしたいです。  
よろしくお願いします。

よろしく  
おねがい  
します



### 新職員 紹介



高橋 博明さん

メンバーさんが安全に作業できるよう  
見守りに努めていきます。

## 研修報告①

### 《 あかり研修 》

#### 自閉症研修

講師：河本先生

- ・自閉症スペクトラムの特性を理解し、支援をしなければいけないと思うが利用者さん一人一人違うので支援方法も違う。  
その支援方法も職員同士きちんと同じ支援をしなければならない。
- ・「きれいに」「ちょっとだけ切る」など普段の関わりの中であいまいな表現、言葉を使っていた事を思い出し反省した。  
意味の分からない言葉を多用されるとストレスだと思った。

### 《 強度行動障害支援者養成研修 》

講師：小河先生

- ・利用者さん一人一人の特性を理解し「強み」を生かした支援をする。個別支援計画に基づいた支援手順書を作成することの大切さ。  
支援の方法は1つではなく正解があるわけでもない。  
そのため支援者同士での話し合いが大事であること。  
今度の支援で学んだ事を活かして  
いかなければと思った。

## 研修報告②

### 《 発達障害児者支援者研修 》

講師：今出先生

- ・障害の有無に関係なく地域全体で子供たちを守り育てていく環境ができあがるといいなと思った。
- ・日々制度が変わり知らない事もあった為、ホームページ等で情報を知ることによって情報共有もできるし大切な事だと思った。

### 《 福祉専門職等を対象とする個別避難計画策定研修 》

- ・福祉専門職の方は実効性のある避難が実現できるよう平常時に計画作成に関わり情報提供や助言などの協力が求められる。



ありがとうございます

【順不同・敬称略】



#### 【賛助会員継続の皆さま】

濱田 美保子 下末 かよ子 カークリニック松本 宇根本 三奈 大下 誠 渡邊 智春  
柏倉 穂歌 出崎 直美 芦谷 敦子 田中 成和 實安 慶隆 大丸 さゆり 金川 美津子

#### 【ボランティアの皆さま】

下末 かよ子

#### 賛助会員募集中

1口1,000円で、ぼこあぼこ通信が2カ月に1回届きます。仁方地区の方々には無料で配布しています。

#### 編集後記

まだまだ暑い日が続きますが、空を見上げると秋の雲が広がる季節になってきました。

虫の声を聞きながら心地良く眠れる夜が楽しみですね。